

審判員派遣報告書

1	派遣事業名	令和元年度 近畿女性審判強化講習会	2	派遣期日	2019. 7. 6 ~ 7. 7
3	報告者名	小島 慶子（社会人連盟）	4	派遣先	大阪体育大学

5	大会概要 および 大会結果				
大会名称	KWBA 2019 Summer Camp	大会期間	7. 6, 7		
大会内容	参加チーム				
拓殖大学、東京医療保健大学、名古屋経済大学、立命館大学、武庫川女子大学、天理大学 大阪人間科学大学、大阪体育大学、関西女子学生選抜、紀陽銀行					

6	担当したGame				
No	期日	対戦カード	R/U	相手審判	ゲーム雑感
1	7/6(土)	拓殖－大体大	CC	U1 高橋(和歌山) U2 小松(兵庫)	両チームとも、リーグ戦に向けて多くのプレイヤーを起用していた。
2	7/7(日)	拓殖－武庫川	U2	CC 柳生(兵庫) U1 福嶋(京都)	ディフェンスが激しく、オフボールでの攻防も多く見られた。

7	審判会議・その他ミーティング等内容、審判技術・判定基準等に関すること、全体の感想および提言等				
二日間の全体的な流れとしては、 ①ゲーム終了後、インストラクターによるミーティング ②映像を用いたディスカッションと講義 でした。 ②については、ゲーム中で受けられない人がいることを考慮し、二日間同じ内容で設定されていたのは良かったように思います。(講師は別) 近畿の女性は全員で31名が参加し、インストラクターにはT級、1級の方々がおられ、とても勢いのあるブロックだと感じました。 男性審判も数名参加していただき、一緒にゲームを担当することで、良い刺激になっていたとも思われます。また、男性インストラクターと女性審判が話す機会も多かったことで、女性の悩みや抱える問題、課題などを共有していただけていたのは羨ましいことだと思いました。 四国ブロックからも、8名が参加し、私が初めてお会いする若手審判もいたことは嬉しかったです。四国ブロックから、他ブロックにお願いし、講習会に入れていただくということを2年前から行っています。この派遣の条件については、ブロック講習生、もしくはそこを目指す者、としています。そこに、若手が出てきてくれたことを大事にしていきたいと思います。四国にはないレベルのゲームを担当する中、みなさん本当に力強く頑張っていて頼もしかったです。 女性審判員の活動に日頃よりご理解いただき、香川県、四国の皆様に感謝申し上げます。 今後も、このような機会を継続し、四国ブロックを盛り上げていけるよう尽力していきたいと思います。					